

【資料1】

町指定天然記念物の「芽室公園の柏の木」の状況について

芽室公園『カシワの木』保全に係る実施内容

1 樹木診断

芽室公園内に植生しているカシワのうち、幹の太さが30cm以上のもの145本を対象に職員による診断を実施した（毎年実施）。

2 樹木治療

平成25年度から平成30年度にかけて実施した樹木診断結果をもとに、平成26年度から土壌改良や薬品塗布等の延命のための治療を実施した。令和2年度・3年度は実施していないが、令和4年度は治療を実施した。

3 後継木植栽

【これまでの取組】

(1) トヨタペットふれあいグリーンキャンペーンによる植樹

「ふれあいグリーンキャンペーン」はトヨタ自動車(株)と帯広トヨタペット(株)が共同で「地域に緑を」をスローガンに地域の方々と触れ合いながら緑化活動を推進している事業であり、芽室町にカシワとエゾヤマザクラを寄贈していただけのこととなったことから、芽室公園において植樹祭を開催した。

<植樹実績>

- ・平成27年度 14本
- ・平成28年度 15本

(2) 東京芽室会による記念植樹

東京芽室会創立30周年を記念して、芽室公園敷地内にカシワの木を植樹した。

<植樹実績>

- ・平成29年度 5本

(3) クローンカシワの植栽

3本のクローンカシワを芽室公園内に植栽した。うち、2本は順調に成長している。

4 令和4年度の保全内容

(1) 樹木診断

芽室遺産に登録している145本のカシワについて、職員の目視により点検を実施した。

(2) 樹木治療

旧公園管理事務所（現めむろシニアワークセンター）北側に植栽の3本のカシワについて、治療箇所に剥離があり、令和4年度に施術を完了した（12月実施）。

5 令和5年度の保全内容

樹木診断

芽室遺産に登録している145本のカシワについて、職員の目視により点検を実施する。